



「第2回全国ユース環境活動発表大会」の開催について

<環境省総合環境政策局同時発表>

平成29年1月23日(月)
独立行政法人環境再生保全機構
地球環境基金部
直通：044-520-9505
部長 山口 富夫
課長 本城 宏行
担当 小川、川上、西岡、大木

本年2月5日(日)環境省、独立行政法人環境再生保全機構、国連大学サステナビリティ高等研究所の共催による「第2回全国ユース環境活動発表大会」開催についてお知らせするとともに、当日の一般観覧者を募集します。

1 大会の趣旨

持続可能な社会を実現するためには、1人ひとりが考え、行動することが不可欠です。特に、次の時代を担うユースが、早くから地球規模の環境問題に対する解決法を見出していくことは重要です。地域には、ユースが発想力や行動力を駆使して行う環境活動は多数ありますが、こうした取組に更に深みと広がりを持たせるには、志を同じくするユースが一堂に会する「出会いの場」が必要と考えます。

「全国ユース環境活動発表大会」は、ユースが創造力を働かせて行う自らの環境活動の発表を通じ、相互研鑽と社会参加の促進を図ることを目的とするものです。

当日は、全国からあらかじめ選抜された優良な環境活動を発表するとともに、特に優れた取組について環境大臣賞の授与を行います。

2 大会の内容

日程：2017年2月5日(日)

場所：国連大学 ウ・タント国際会議場

主催：全国ユース環境活動発表大会実行委員会
(環境省／独立行政法人環境再生保全機構／国連大学サステイナビリティ高等研究所)
事務局：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金内事務局
協力：環境省地方環境パートナーシップオフィス (EPO)
地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)
全国大学生環境活動コンテスト実行委員会
WWF ジャパン
協賛：キリン株式会社
協栄産業株式会社
SG ホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

当日のスケジュールは次のとおりです。([P]大臣出席のため、調整中)

9:00 受付開始
9:30 開会
9:45 高校生による活動発表
12:35 休憩
13:20 大学生による活動発表
14:00 表彰式
14:30 閉会

※なお、発表大会前日(2月4日)に活動発表参加者を対象とするワークショップを実施します。(非公開)

3 発表校等

<高校生>

出場校を募集したところ、全国から計96校の応募がありました。独立行政法人環境再生保全機構内に審査委員会を設置し、環境教育・環境保全活動に係る専門家、地方環境パートナーシップオフィス(EPO)の協力を得て、計16校を選考しました。発表大会当日、以下の審査員による審査を行い、環境大臣賞等の決定及び表彰を行います。

出場校の詳細及び活動の概要は別紙のとおりです。

〈審査委員〉 五十音順

審査委員長	小澤紀美子	東京学芸大学名誉教授
審査委員	筒井隆司	WWF(世界自然保護基金)ジャパン事務局長
	永見 靖	環境省総合環境政策局環境経済課 環境教育推進室長
	幡谷 剛	SG ホールディングス株式会社 総務部ゼネラルマネジャー
	福井光彦	独立行政法人環境再生保全機構理事長
	渡邊綱男	国連大学サステイナビリティ高等研究所 シニアプログラムコーディネーター

〈表彰等〉

環境大臣賞：1校
環境再生保全機構理事長賞：1校
国連大学サステイナビリティ高等研究所長賞：1校
特別賞（高校生選考賞）：1校
特別賞（先生選考賞）：1校

〈大学生〉

「全国大学生環境活動コンテスト」でグランプリ（環境大臣賞）、準グランプリ（独立行政法人環境再生保全機構理事長賞）となった活動の発表及び表彰を行います。詳細は「全国大学生環境活動コンテスト」ホームページ（<http://www.ecocon.info//2016>）を参照してください。

4 観覧・取材希望について

当日（2/5）の観覧・取材希望は、事前登録制とさせていただきます。観覧・取材をご希望の方は、以下のページより 2月1日(水)14:00 までにご登録をお願いいたします。

<http://www.konisystem.com/youth/>

※駐車場がないので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。

（本件問い合わせ先）

第2回全国ユース環境活動発表大会 運営事務局

TEL: 0797-38-5245

FAX: 0797-38-0524

Email: youth@konisystem.com

「第2回 全国ユース環境活動発表大会」 出場高校

ブロック	都道府県	高校名	団体名・活動名
北海道・東北	北海道	北海道帯広農業高等学校	十勝川多自然川づくり班 十勝川中流部における湿地再生と生物多様性の回復
	宮城	宮城県農業高等学校	科学部復興プロジェクトチーム 津波地域を甦らせる！～目指すはバラと食物連鎖を利用した環境修復型農業～
関東	群馬	群馬県立利根実業高等学校	生物資源部 赤城山北西麓におけるイノシシの生態・行動調査と侵入防護柵の製作
	東京	お茶の水女子大学附属高等学校	環境チーム ファッションと環境問題～〈服〉で地球に幸〈福〉を～
	神奈川	慶應義塾湘南藤沢高等部	有志団体 環境プロジェクト 未来の環境は私たちの手に
中部	愛知	愛知県立時習館高等学校	SSH生物部環境班 三河湾の環境調査
	岐阜	岐阜県立恵那農業高等学校	環境科学科 空心菜栽培による地域貢献・支援活動班
近畿	兵庫	兵庫県立御影高等学校	環境科学部生物班 六甲山のキノコにはどんな多様性があるのか～地域連携から伝える生物多様性～
	兵庫	神戸山手女子高等学校	カメラ部 イシガメ保全プロジェクト
	兵庫	兵庫県立播磨農業高等学校	播磨竹鶏物語 竹チップ大作戦!!～救え、未来の畜産業～
中国・四国	岡山	山陽女子中学校・高等学校	地歴部 マイクロプラスチック:見えない環境問題へのアプローチ
	広島	広島県立油木高等学校	ニカワプロジェクト 獣害から新たな資源へ、農村の6次産業の可能性
	徳島	徳島県立小松島西高等学校&徳島県立新野高等学校	緑のリサイクル・ソーシャル・エコ・プロジェクトチーム ゴミとして捨てるのもったいない！～資源循環型肥料の開発から次の一手・次の一歩に向けた環境創生への取り組み～
九州	福岡	福岡県立水産高等学校	アクアライフ科 豊かな海づくり-Project-T-
	長崎	長崎県立諫早農業高等学校	食品科学部 農業廃棄物の有効利用法 かぼちゃのゼロ・エミッションへの挑戦
	沖縄	沖縄県立中部農林高等学校	エコ・リサーチ部 美ら島を守る高校生の挑戦！～伝統ある蘭草がつなぐ結い～